

☆事故なく 楽しく 華やかな巡行

三栖神社神獅子は、各町内で引き渡ししながら巡行します。各町獅子部委員を中心に各町が責任をもって、滞りなく巡行できますようご協力の程お願いいたします。

・先導役がコースを指示！ ・役割分担を！ ・獅子の取り扱いに注意！ ・元気に！威勢よく！

神獅子巡行時の人員

＊獅子1頭：13名～15名 雄・雌：合計 26名～30名

◇獅子頭：1名 ◇獅子頭両サイド：2名 ◇舵棒：1名

◇獅子尾：1名 ◇覆い（ホ口）：8～10名（左右各4名～5名）



ご祝儀受取と誘導の仕方(人員2名)

獅子の巡行は、先行が雌、後行が雄と決まっています。（厳守）

各町の責任者又は担当者が各獅子（雌・雄）の先頭に立つ。

ご祝儀は獅子が入る前に扇子にて受け取り集金袋に入れる。

待つときは、時計方向（右周り）に円をえがき待機する。

雄獅子は雌獅子後ろを追う様な動きをしながら呼び入れる。

獅子の周りに居る者は、掛け声や手拍子をして巡行を盛り上げる。

取扱い上の注意事項

獅子は貴重な財産です。

獅子頭は、平成16年10月に修復し総漆塗と金箔を使用しています。

獅子の覆いは、本麻（五郎丸）を使用しています。

1 獅子頭の横支え(補助)をする者は落下させないように！

獅子頭は重いため交代は無理をせず早目に交代させる。

階段の上がり下がりの際、つまずき等に十分注意し慎重に扱うこと。

2 獅子の覆いを持つ者は

覆いを門扉やブロック塀の角等に引っ掛けて破損させないように注意する。

獅子の覆いは、地面等にひきずらない様気をつける。

付近にある物品を壊さないよう気をつける。

3 獅子の尾を持つ者は

獅子頭が家の前を周った後に尾を玄関先に入れる。（厄払をする）

尾をカッターナイフやハサミ等で切り取られない様に注意を払う。

（獅子の尾は本麻を染めた物を使用しています。）

交代は無理をせず早い目に交代させる。

獅子の周る家へのお願いとして

（原則として転倒などの危険があるため門扉や玄関戸口を超えて獅子が中に入ることは致しません。）

- 1 獅子が周る家の玄関先に白チョークで丸と方向印を前日に付けてください。
- 2 玄関付近などにある自動車、植木鉢、自転車や物置などを事前に移動してください。（キズや破損等が起きる恐れがある。）
- 3 家族の方で神獅子に噛んでもらう人は、表の広い場所に待機してもらう。（神獅子に噛んでもらうと、長生き・健康・賢くなると言われています。）

☆ 皆様のご協力をよろしくお願いします。尚、巡行中分からない事がありましたら、仲町の担当者が常に横に付いて居ますので指示に従ってください。